

■稲沢市議会新議長に木全信明氏

議長：木全信明氏(稲沢 4 期 70 歳 右写真→)
副議長：津田敏樹氏(祖父江 3 期 51 歳)
議会選出監査委員：近藤治夫氏(大里東 2 期 69 歳)
(以下敬称略、順不同、太字は市民クラブ所属)



総務委員会 北村太郎委員長 服部俊夫副委員長

(小柳彩子 土岐優子 日比野貴子 岡野次男 服部礼美香 木村喜信 木全信明)

文教厚生委員会 黒田哲夫委員長 大野紀之副委員長

(山田崇夫 平床健一 平野賀洋子 近藤治夫 吉川隆之 星野俊次 曾我部博隆)

経済建設委員会 杉山太希委員長 平野泰弘副委員長

(鶴野大助 鈴木純子 津田敏樹 六鹿順二 朽本敏子 志智 央)

議会運営委員会 服部(礼)委員長(正) 志智副委員長(副)

議会改革推進特別 (正)朽本 (副)岡野 **広報広聴** (正)星野 (副)平野(賀)
会派構成 創生会(14 名 六鹿会長 木村幹事長 黒田会計) 市民クラブ(5 名 志智会長 岡野幹事長 鈴木会計) 公明党稲沢市議団(2 名 日比野団長 朽本会計) 日本共産党稲沢市議団(2 名 曾我部団長 服部(俊)会計)

■トピックス

●県ボランティア活動功労者表彰式

令和 7 年度の愛知県ボランティア活動表彰は 4 名 31 団体の皆さんが受賞され、稲沢市からは「語りの会ずくぼんじょ」の皆さんが受賞されました。ずくぼんじょはつくしのことだそうで毎月中央図書館などで活動されています。一昨年は鈴木が顧問を務める防災ボランティア稲沢(佐藤宜一会長)も受賞しました。



●市子連×宮田用水

稲沢市子ども会連絡協議会の依頼で宮田用水土地改良の「知らなかった！田んぼとくらしの関係」と題したクイズ形式の研修を行い、水の大切さや美味しいご飯は農家の方は勿論ですが色々な人たちが関わっていることを話しました。新・市子連の皆さんはこの後ゲームなどで研修・懇親でした。



●大里東小学校改築工事起工式

稲沢市で一番古い校舎の大里東小の改築(新築)工事の起工式が行われ、これまで先生方や地域の皆様により立派な人材を輩出頂いてことに感謝申し上げ、新校舎が子ども達が安全により勉学に興味をもち先生方の教育活動が充実する拠点となることなどに触れ工事の安全を願い祝辞を述べました。



●愛知県獣医師会通常総会

愛知県獣医師会(吉永祐二会長)の通常総会があり娘夫婦のすてつ動物病院を紹介頂き、初めて顧問に就任して獣医師の大変さにも触れながら動物医療、公衆衛生、食の安全などのご尽力に感謝し、One Health(ワンヘルス:人や動物の健康と環境の調和)の実現を願い挨拶をさせて頂きました。



●農林水産省要望活動

全国国営総合農地防災事業・直轄地すべり対策事業促進協議会の農林水産省要望活動に参加し、笹川農林水産副大臣はじめ幹部の皆様により現在整備中の新濃尾 2 期地区の着実な推進と濃尾 3 期地域の地域整備方向検討調査の国営土地改良事業地区調査への移行をお願いし各部署にご挨拶しました。



TEL 24-6600 FAX 23-0791

帯状疱疹後神経痛

9 月の初めに顔の左半分が重く(今思えばヒリヒリ感も)6 日におでこにブチブチを発見、翌 7 日には水泡に、オンライン診療で帯状疱疹！できるだけ早く服用と眼科受診の指示。翌日の東京要望活動や委員会の県外調査など急遽欠席、週明けにはイベント等に参加しましたが、20 日に激痛が頭の中に起こり、その後もいつ来るかわからない激痛が断続的に続くため強い鎮痛剤を処方して頂きましたが…。ヒリヒリがあったらすぐに受診を！これだけ痛いワクチン接種がおすすめです。



愛知県議会報告

あいち民主県議団

愛知県議会報告はあいち民主県議団及び議員に交付されている政務活動費を充当して作成・配布しています。県政へのご意見をお寄せください。

J-PRESS

責任者:鈴木純 名古屋市中区三の丸1-2
代表電話 052-961-2111 FAX052-961-3766

初の女性総裁 自公 連立解消

高市早苗自民党新総裁の首相就任なるか？野党勢力の結集で政権交代が起きるか？

10 月 15 日に閉会した愛知県議会 9 月定例会は、障害者や妊産婦などに利用証を交付することにより専用駐車区画の適正利用を推進する**パーキング・パーミット制度**の開始(来年 4 月受付開始 6 月制度開始)に向けての準備に 1,267 万円、進めている三河地区の一時保護所の整備(債務負担行為 25.08 億円)、半世紀以上にわたり親しまれてきた県営都市公園**大高緑地**の将来構想の検討(債務負担行為 1.78 億円)、交通安全対策の推進に 1.18 億円、道路・街路事業に 138.38 億円、下水道科学館の整備も含む新しい地方経済・生活環境創生交付金活用事業に 1.21 億円等の一般会計補正予算 186.77 億円など全議案を可決し、令和 6 年度決算を特別委員会の継続審査としました。

また、**デジタル技術の活用による豊かで便利な社会づくり条例**が議員提案で成立、

地方財政の充実・強化について
ゲノム編集技術応用食品の表示
に係る更なる検討についてなどの意見書を国へ送致しました。

シティーマラソンや荻須高德画伯の特別展、そぶえイチョウ黄葉まつりなどスポーツ、芸術、食欲の秋がやっと到来しましたが選挙の秋にはならないことを祈念して！健康第一でお過ごしください。



アジア・アジアパラ競技大会一年前イベントが豊田合成記念体育館エントリオリ行われました。写真はガールズグループ MYERA のパフォーマンスとアジアパラのマスコットウズミンです

政治空白が続く 3 か月

衆院選、東京都議選、そして参院選(危惧していた投票率は 60.15%と前回を 7.97ポイント大幅に上昇しましたと大きく負け越した自民党が混迷を極める中ようやく石破総裁が辞意を表明し総裁選挙が実施され、予想を覆し？高市候補が議員票も積み上げて完勝、女性初の自民党総裁の座を射止めました。しかし、政治とカネの問題で公明党から連立離脱を告げられ一気に政局となりました。野党は自分の政策実現より国の根幹を正す為に何ができるか考えてほしいと思います。未来へつくまうつくりへー生懸命働きます。



会長は豊島半七一宮商工会議所会頭 稲沢商工会議所堀部竜広副会頭スピーチ

尾張共創コンソーシアム STATION Ai パートナー拠点に！相互連携・協力に関する覚書を締結。パートナー拠点は県下 4 番目、構成は一宮、瀬戸、津島、稲沢、江南、小牧、犬山の 7 商工会議所、会員事業所は 1 万 6 千に上ります。人手不足や DX の遅れといった地域企業の経営課題に対しスタートアップの技術などとマッチングさせる共創型支援プログラムなどを実施。



愛知県議会議員
(稲沢市選出)

SUZUKI

すずき 純



鈴木純事務所 稲沢市稲島 10-82

■農林水産委員会県内調査②

豊川市にある **JA ひまわり総合集出荷センター**は施設の老朽化に伴い 3 施設を統合して効率化等を図ったもので選果ラインや鮮度保持に重要な冷蔵設備などを備え延べ床面積約 1 万㎡、事業費約 23 億円(建屋約 15 億円、強い農業づくり総合支援交付金事業補助金約 11 億円)です。東三河地域の農業産出額は 1,533 億円と県全体の 5 割弱、特に野菜は県全体の 57%、花きは 70%と高い割合を占めています。

新都市にある**森林・林業技術センター**は試験研究や技術指導、優良種苗の育成、研修(あいち林業技術強化カレッジ)など主な業務としています。県は循環型林業を推進しており、開発等も含め年間 10～30ha が伐採されますが 20ha ほどの植林に対し成長が早く花粉も少ないスギ、ヒノキのエリートツリーの種子の供給体制整備に取り組んでいます。



遮熱材(屋根裏)や空調設備、冷蔵設備などによる出荷物の鮮度保持対策＝働きやすい環境も実現



森林・林業技術センター本館棟にて



閉鎖型採種園でのヒノキエリートツリー育成(安井委員長と) ヒノキエリートツリーの実(中に種が)



右奥がヒノキの種で真ん中の袋はヒノキ花粉

■アジア・アジアパラ競技大会推進特別委員会

大会の概要や現状など進捗状況について参考人として八木和広組織委員会副事務総長から聴取しました。アジア競技大会の参加者数(選手団)は最大 1 万 5 千人と東京五輪の 1 万 8 千人の 8 割強に上り大会コンセプトはアスリートセンタードや既存施設の活用など、パラ競技大会では共生社会の実現が盛り込まれています。鈴木からは医療サービスや他の世界大会との競合について伺いました。

特別委員会はペーパーレス会議を実施

今後の課題は競技スケジュール(デイリー→セッション→イベントへブレイクダウン)、専門人材、テストイベント、非常災害時対応、暑熱対策を挙げられました。

メイン競技場

アジア:2026 年 9 月 19 日～10 月 4 日

名古屋市瑞穂公園陸上競技場

アジアパラ:2026 年 10 月 18 日～24 日

愛知国際アリーナ

2025 年 7 月グランドオープン
競技: バスケットボール/バスケットボール、柔道 (アジア)
車いすバスケットボール (アジアパラ)
延床面積: 約 63,000㎡
観客席数: 約 15,000 席



主な競技会場

名古屋市東山公園テニスセンター

名古屋競輪場

豊田スタジアム

太平洋ロングビーチ



2026 年 3 月竣工予定
競技: テニス/テニス、ソフトテニス (アジア)
車いすテニス (アジアパラ)

2025 年 8 月 31 日オープン
競技: 自転車競技/BMXレーシング (アジア)

競技: サッカー (アジア)

競技: サーフィン (アジア)

■愛知県こども計画 はぐみんプラン 2029

計画期間 2025 年度～2029 年度 (5 年間)

基本目標 県民が家庭を築き、安心して子どもを生み育てることができるとともに、全ての子ども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会の実現

5つの重点目標と 25 の基本施策

④は地域の多様な主体との協働推進 ⑤は県民・企業が一体となって応援する気運の醸成 IVとVは紙面のレイアウト上記載場所を入れ替えています

I 若者の生活基盤の確保

基本施策**①**キャリア教育の推進/**②**就労支援/**様々な相談に対するワンストップ窓口の子ども・若者総合相談センターや重層的・継続的な支援を行う子ども・若者支援地域協議会の設置を促進するなどの③**悩みや不安を抱える若者やその家族に対する相談体制の充実(新設)/**④**結婚支援

II 希望する人が子どもを持てる基盤づくり

基本施策**⑤**働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進/

⑥男女共同参画の推進(グラフは 2022 年度県政世論調査から)/**⑦**安心・安全な妊娠・出産の確保と不妊治療への支援

III 全ての子ども・若者の健やかな成長への切れ目ない支援

基本施策**⑧**保育の受け皿、保育人材、多様な保育サービスの確保/**⑨**子どもの健康の確保 /**子ども食堂 518→2029 年度目標 950 箇所などの⑩**居場所づくり(新設)/ **⑪**思春期保健対策の充実/**⑫**学校教育の充実/将来理科や科学技術に関する職業に行きたいと思う中学生の割合 20.9%→30%などの**⑬**多様な遊びや体験、活躍できる機会づくり(新設)/**⑭**切れ目のない保健・医療の提供(新設)/**⑮**子どもの貧困・ひとり親家庭・ヤングケアラーへの支援/**⑯**障害のある子ども・若者への支援/**⑰**児童虐待防止対策の推進/**⑱**社会的養育体制の充実/**全市町村にキッズ・ゾーン***の設定を目標などの**⑲**自殺対策、犯罪などから子ども・若者を守る取組(新設)/ **⑳**外国人の子ども・若者への支援

基本施策**⑧**保育の受け皿、保育人材、多様な保育サービスの確保/**⑨**子どもの健康の確保 /**子ども食堂 518→2029 年度目標 950 箇所などの⑩**居場所づくり(新設)/ **⑪**思春期保健対策の充実/**⑫**学校教育の充実/将来理科や科学技術に関する職業に行きたいと思う中学生の割合 20.9%→30%などの**⑬**多様な遊びや体験、活躍できる機会づくり(新設)/**⑭**切れ目のない保健・医療の提供(新設)/**⑮**子どもの貧困・ひとり親家庭・ヤングケアラーへの支援/**⑯**障害のある子ども・若者への支援/**⑰**児童虐待防止対策の推進/**⑱**社会的養育体制の充実/**全市町村にキッズ・ゾーン***の設定を目標などの**⑲**自殺対策、犯罪などから子ども・若者を守る取組(新設)/ **⑳**外国人の子ども・若者への支援

V 子ども・若者とともに社会をつくり、社会全体で子ども・若者・子育て 家庭を支えるための基盤整備

基本施策②子ども・若者の社会参画・意見反映の機会の充実(新設)

IV 全ての子育て家庭が安心して子育てができることへの支援

基本施策**②**個々の家庭に寄り添った支援の充実/②経済的支援の充実

■稲沢市から愛知県への建設関係の提案活動

要望項目は新規重点項目の一宮西港線や祖父江稲沢線など道路整備が 5(内 2 項目が重点)、三宅川や福田川など河川整備 3(2)、高御堂南地区など市街地整備 2 項目です。このほか建設委員会の現地調査や一宮建設事務所管内での提案活動も行っています。

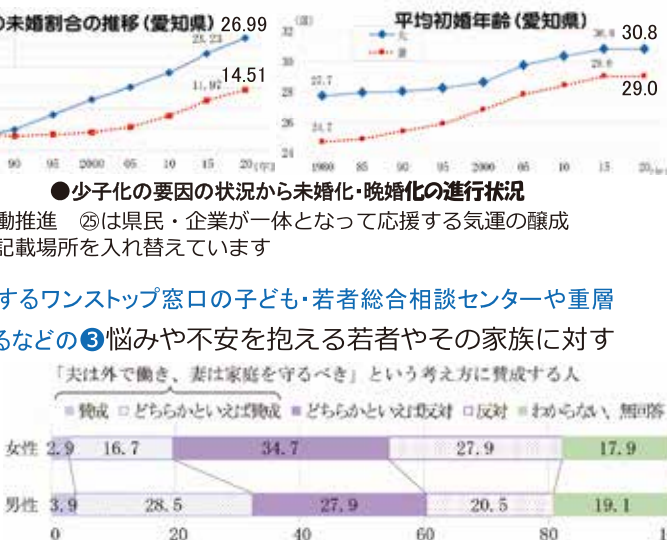


■職場のメンタルヘルス、ハラスメント等防止対策研修会



理事長鈴木から趣旨説明

宮田用土地改良で県から職場のメンタルヘルス対策企業等アドバイザーの派遣を頂きアドバイザーとして三菱重工株式会社三菱重工大江西健康管理チームの産業医石川浩二医長を講師にお迎えしパワハラ、セクハラ、カスハラ等や、ストレス対処法、リラクセス法(肩を上げて下げる簡単な筋弛緩法の実習)、交流分析など研修会を行いました。石川医長には県が 10 月から施行するカスハラについても分かりやすく講義頂きました。



※保育所等が行う散歩等の園外活動の安全を確保するため、保育所等の周囲半径500メートルを原則として、対象の保育所等、道路管理者及び都道府県警察と協議の上、市町村が範囲を設定し、キッズ・ガードの配置や路面の塗装等による注意喚起等を行う。